

方南小 共有ビジョン

☆「児童のためになっているか」で考える。

【学校教育目標】

◎は重点目標



【教育目標を達成するための基本方針】

感動と優しさに満ちあふれた学校
～未来を担う方南の宝を地域と共に育てます！～

① ICTの効果的活用を進めると共に学び合いを活発にし、**主体的、対話的で深い学び**へとつなげる。

個に応じた授業の充実

学び合いの充実

表現力の育成

主体的・対話的で深い学び

② 豊かなかかわりを通して、相手を思いやる優しい気持ちを育てる。

- ・違いを認め合える人間関係
- ・コミュニケーション力の向上
- ・国際的な感覚をみがく
- ・異学年、地域の方との交流
- ・自己肯定感を高める
- ・いじめは絶対に許さないという姿勢の共有

③ 共有と共創で、保護者・地域と連携

- ・学校運営協議会の参画（新共有ビジョンづくり）
- ・支援本部と連携した地域学校協働活動の充実
- ・学校と保護者の連携強化、保護者同士のつながりづくり
- ・泉南中、保育園との連携の推進
- ・自然体験等の充実

① 次の時代を切り開く ② 人間的な豊かさ ③ 地域・体験を

【具体的な取組】

【特色ある教育活動】

- ① ICTを効果的に活用した「**主体的・対話的で深い学び**」の研究
- ①③ **地域の方々との協力**とICTを利用した個別最適化された学習の推進
- ① 自分の考えを分かりやすく表現する指導・支援
- ② 異学年や地域の方々・他校種等との積極的交流
- ② Q-Uを活用した児童の実態把握
- ② 児童の特性を理解した愛情ある指導
- ② 始業式や学級開きで全教員が「いじめは絶対に許さない」と明確に伝える。
- ② 不安や心配があれば、すぐに近くの人に相談するよう児童に伝える。
- ② いじめ防止の取組を全校で継続的に行う。
- ③ むさし野の森の環境整備、積極的活用・教材化
- ③ 保護者や地域とともに子どもを育てるという視点から、密接な連携を図り、協力体制の確立と持続的な関係構築を推進する。
- (基) 教員の働き方改革の推進

○ICT・かかわり
ハイブリッドプロジェクト

「ICT」と「人とのかかわり」の両方を
大事にしたプロジェクトです。

○方南小のシンボル「むさし野の森」
活性化プロジェクト

- ※①主に「次の時代を切り開く」に関わる取組
- ②主に「人間的な豊かさ」に関わる取組
- ③主に「地域・体験を大切に」に関わる取組